

まちの話題

獲ったぞ！ 316kgの巨大マグロ！

9月11日、松前港に重さ316kg（約3,000人前）の巨大マグロが水揚げされました。

体長2m44cmにもなるクロマグロは、新宝丸（6.6ト）の三浦仁船長（赤神）が、白神沖約10kmの魚場でスルメイカ（生き餌）を餌に「はえ縄漁」で釣り上げました。

松前で300kgを超えるマグロが水揚げされたのは5年ぶりのことで、久しぶりの大物に港は、驚きと笑顔で溢れていました。
この巨大マグロは、札幌中央卸売市場で13日に217万円で落札されました。



三浦 仁 船長



大き過ぎて、縦に吊るすことができないほど

園児が英語を enjoy(エンジョイ)！

9月19日、松前認定こども園において、ALT（外国語指導助手）のマックスさんが、4歳児と5歳児を対象に英語の授業を行いました。

マックスさんはアメリカの図書館などでも、子どもを対象に授業を行っていたことがあり、松前認定こども園の園児たちともすぐに打ち解けていました。

授業のなかでは、園児たちが色紙や動物の絵が描かれたパネルを見て、「イエロー（黄色）」や「モンキー（猿）」と元気な声で問題に答えていました。



ペットボトルキャップで救える命があります

8月27日、大島小学校児童が「エコキャップ運動」で集めたペットボトルキャップ約30kg（ポリオワクチン約15人分相当）を松前ライオンズクラブに渡す贈呈式が行われました。

贈呈式では、児童会長の安澤哉太くん（6年）が「地域の人も協力し、みんなで集めました。世界の子ど

も達のために役立ててください。」と挨拶を述べ、一生懸命集めたペットボトルキャップを渡しました。
贈呈されたペットボトルキャップは、ユニセフなどを經由して、東南アジアの国々へポリオワクチンなどとして寄贈されます。



100歳になりました

9月16日、小川キミさん（建石）が満100歳を迎えられ、町長からお祝いのお花が贈られました。

小川さんは、南殿荘に入居しており、入居者など約20人に100歳の誕生をお祝いしてもらいました。

これからもお体に気を付けてお過ごしください。



木製ベンチ寄贈

9月9日、江差信用金庫（理事長・藤谷直久）から道南杉で作成したベンチが寄贈されました。

寄贈されたベンチは、さっそく役場の窓口に設置され、訪れた人たちが利用しています。



近江八幡・姉妹知ってる会 設立総会

8月23日、温泉旅館矢野において、町民有志25人が出席し『近江八幡・姉妹知ってる会』設立総会が行われました。

これは滋賀県近江八幡市と姉妹都市提携をして平成26年で30年を迎えるにあたり、更なる交流と友好の輪を広めようと設立されたも

のです。

会長に就任した工藤冴子さん（福山）は「民間有志が中心となり、さらに交流を深めていきましよう」とあいさつをしました。



地域貢献で感謝状を贈呈

9月11日、(株)保工北海道（代表取締役・坪川貴公）に対し、石山町長から感謝状が贈られました。

これは、地域貢献の一環として、6月〜7月にかけて同社が行った、町道朝日豊岡線及び町道神止山線付近の草刈り業務に感謝し、贈呈したものです。

作業員には、日差しの強

い中、汗だくになりながら作業をしていただき、草刈りが行われた後の道路は、通行する車や人が気持ちよく、安全に利用することができました。

ありがとうございました。

